



〒324-0035 大田原市薄葉2250

TEL 0287-29-0019

FAX 0287-29-0091

HP <https://ohtawara-city-nozaki-junior-high-school.edumap.jp>



2026年度 大田原市立野崎中学校の教育

在籍数	1年	2年	3年	計
男子	21	20	29	70
女子	25	26	24	75
計	46	46	53	145



～ 学校教育目標 ～

【大田原市の学校教育】

- 目指す学校像：感動に満ちあふれた学校
- 目指す生徒像：主体的に学び心身ともに健康な子
- 目指す教師像：自ら学び子どもの力を引き出す教師

本年度の努力点

1 学年・学級経営の充実

- 学校経営に基づいた組織的・計画的な学年・学級経営
- 自己肯定感・自己有用感を育む学年・学級づくり
- 人権感覚の醸成・よりよい人間関係の構築・望ましい集団の育成
- 確かな学力の育成とキャリア教育の充実
- 考え、議論する道徳科を要とした道徳教育の充実
- 生徒が居心地がよく、保護者・地域に信頼される開かれた学校
- 集団としての合意形成や一人一人の意思決定を重視した学校

2 「確かな学力」の育成

- 見通し・ねらいの明確化と、振り返りの充実、指導と評価の一体化を図る授業づくり
- 教科部会、校内研究授業、授業研究会等の充実による資質の向上
- 個別最適化した学びの工夫（少人数指導、T・T、UDの標準化、ICT機器の活用等）
- 基礎基本の習得（知識・技能）と活用力の向上（思考・判断・表現）
- 発達段階を考慮した言語活動の充実（読む力・考える力・書く力）
- コミュニケーション能力の育成
- 学力向上に向けた「ののききタイム」「学力強化週間」の実施

3 生徒指導の充実

- 発達支持的生徒指導の充実と自己決定に向けた適切な情報収集や判断力の育成
- ルールについて考え、自律的に生活できる生徒の育成
- 教育活動全体を通しての自己肯定感・自己有用感の育成
- 安全な給食と望ましい食生活の習得（食育の推進）

4 特別支援教育の充実

- 自他の特性理解と、対応スキルの獲得、安心感のある生活に向けた支援
- 合理的配慮に基づいた校内支援体制の整備

- 一、よく考える生徒
〔学ぶ意欲と思考する力〕
- 一、心豊かな生徒〔思いやりの心〕
- 一、たくましい生徒〔心身の健康〕

目指す「学校像」

- 生徒が安心して学べる学校
- 教職員が使命感をもって生徒の発達を支援する学校
- 保護者や地域社会と連携協働ながら子どもを育てる開かれた学校

目指す「生徒像」

- 身に付けた知識・技能を活用して、考え、判断し、表現する生徒
- 郷土を愛し、自他の特性を理解し、他を思いやれる生徒
- 心身ともに健康でたくましい生徒

教育目標実現のための「経営キーワード」

主体的に考え、判断し、行動する力の育成を目指して教育活動を展開するとともに、小中一貫教育を推進し、義務教育9年間を見通した質の高い教育の実現を図る。また、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）や地域学校協働本部、保護者、地域住民等との連携を一層深め、自己有用感を高めながら生徒の健全育成に取り組む。

合い言葉：「Do It Anyway!
（とにかくやってみよう!）」

- 教育基本法等の法令
- 学習指導要領
- とちぎ教育ビジョン・大田原市教育大綱
- 地域や生徒の実態・願い

本年度の努力点

5 集団行動の徹底

- 場に応じた集団行動の実践
- 感染症予防行動の主体的実践

6 運動部活動・文化活動の充実

- より合理的、科学的な理にかなった指導法を習得するための研鑽
- 健康な体と心づくりと情操の醸成
- 部活動指導員、地域クラブ等との連携

7 環境美化の推進

- 清掃活動の徹底
- 学習活動の場、職員室等の整理整頓

8 開かれた学校づくりの推進

- 各種たより・学校HP・一斉メール等による情報発信
- 積極的な学校公開
- 小中一貫教育の推進
- ボランティア活動の充実と地域行事への参画
- 地域人材の効果的活用

9 キャリア教育の充実

- 発達の段階に応じた9年間を見通した系統的な計画作成と校内指導体制の確立
- 啓発的体験学習、勤労・奉仕の体験を通しての勤労観や職業観、社会参画意識の育成
- 「キャリア・パスポート」を活用した系統性のあるキャリア教育の充実

10 人権教育の充実

- 教職員の人権教育に対する理解の深化と人権感覚・使命感の確立
- 温かい人間関係の育成と望ましい集団づくりを目指した基底的指導の充実
- 共感的理解を重視した指導の推進